

計画の名称	国民スポーツ大会開催に向けた宮崎県総合運動公園の整備(第2期)(重点)												
計画の期間	令和08年度 ~ 令和08年度(1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	宮崎県												
計画の目標	<p>人口減少時代を迎え、全国的に地方創生が大きな課題となる中で、2巡目国体(国民スポーツ大会)に向けた施設整備においても、将来の本県の発展を見据えて取り組んでいく必要がある。このことから「スポーツランドみやざき」の全県展開にむけた拠点づくり(主要3施設及びひなた宮崎県総合運動公園の整備)を推進していく必要がある。</p> <p>県総合運動公園は、現在、「スポーツランドみやざき」の中核施設として多くの方に利用され、各種競技大会や中・高体連、プロスポーツチームのキャンプなど様々な活用されている。陸上競技場をはじめとする各施設は、津波避難対策や必要な改修を行い、引き続き活用していくこととしている。大会会場となっている自転車競技場、ラグビー場、テニスコート・運動広場は、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会会場の施設整備基準に基づく改修をおこなう。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	70	A	70	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	-	R8
1	自転車競技場における年間利用者数について、平成30年度の6,457人/年から、15,000人/年とする。 自転車競技場における利用者数を測定する。	6457人/年	人/年	15000人/年
2	ラグビー場、テニスコートにおける年間利用者数について、平成30年度の146,596人/年から、163,600人/年とする。 ラグビー場、テニスコートにおける利用者数を測定する。	146596人/年	人/年	163600人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R08	R09	R10	R11	R12				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	宮崎県	直接	宮崎県	-	-	都市公園事業(宮崎県総合運動公園)	運動施設等改修	宮崎市						70	1.35	策定済	
												小計						70		
												合計							70	

計画の名称	国民スポーツ大会開催に向けた宮崎県総合運動公園の整備（第2期）（重点）		
計画の期間	令和08年度 ～ 令和08年度（1年間）	交付対象	宮崎県



